

北の誇り



第1号

R8.4.7 発行
文責
神尾進二

学校教育方針

令和八年度を迎えるに当たり、職員全体で今年度の学校の方針を検討しました。

校訓

北の誇り

＝品格のある
感じのよい人間育成＝

学校教育目標

自ら進んで学び、社会性と
高い志をもった生徒の育成

昨年度と同様ではありますが、校訓を具現化するにふさわしい目標であると確信しています。

目指す学校像・目指す生徒像

※太文字・赤文字・□部分がポイント
●目指す学校像
・元気で温かみのある学校

目指す生徒像

・学力の向上を目指す学校

・秩序があり安全で美しい学校

目指す生徒像

・夢に向かって学び合い
高め合う生徒

・感謝の気持ちを素直に表し
支え合い助け合う生徒

・地域や社会に貢献し
奉仕する心を持つ生徒

目指す職員像

・生徒への愛情注げる職員

・自らを高める職員

・心身共に健康で

人間性豊かな職員

昨年度定期的に、『主体的・対話的で深い学び』調査と称して、生徒一人ひとりの自主性(自己評価)を学業成績等他己評価と比較し、生徒実態を検討してきました。

【分析】

・「自ら考え、他と協力して取り組んでいる。」とする生徒が多い。

・「実生活に活かす。」あるいは、次の学習に取り組むことができている。」とする生徒がやや少ない。

・自主性と成績の関係から生徒の思いと成績が一致していない生徒がいる。

【今年度の方向性】

●評価能力を高める

生徒の自己評価能力及び教師の評価能力が不可欠です。

●グループによる活動を活かす

教科ばかりでなくさまざまな場面で協議する活動を取り入れます。

●常に向上心をもつ

現状に満足せず、常に改善策等考えさせる場面をつくります。

この一年間、
生徒の皆さん、
頑張ってください。

保護者・地域の皆様
よろしくお願ひします。

令和八年度改善策

昨年度は、①学年チーム担任制 ②通知表二期制 ③部活動地域移行の三つの大きな改善策に取り組みました。今年度も継続して取り組んでいきたいと考えております。

【ねらい】

生徒一人ひとりに合った指導・支援を通して、生徒一人ひとりの自主性を高める

方策① 学年チーム担任制

「学年全体で生徒を見守る」姿勢は変わりありません。『誰に相談すれば?』という意見があつたりしました。相談体制や変更期間などを含め改善していきます。また、今年度は、保護者アンケートにご協力ください。

方策② 通知表前期・後期制

学力向上を目指し、一学期の学習を夏休みに自ら反省し、改善し、自主性を高めることを目指しています。さらに、前期評価を活かし、ステップアップすることを期待しています。

方策③ 部活動地域移行

今年度から休日部活動完全移行となり、休日の運営は、コーチ・保護者及び登録をした教員の運営となります。同時進行で、拠点校部活・合同部活・クラブチームなどの各部の在り方を決定する必要があります。

試行錯誤の点もあるかと思いますが、最初に掲げた「ねらい」を決して忘れることなく、「より良いものを求めて!」という心構えです。ご理解・ご協力いただきますようお願い申し上げます。

PTA・部活動振興会

PTA活動及び部活動振興会では、たいへんお世話になります。学校教育全体が大きく変革しようとするこの時期に、保護者あるいは地域の方々のご協力は不可欠です。また、市P連や各部での活動を含め、どうぞよろしくお願ひします。

四月行事予定

七日(火) 着任式・一学期始業式

八日(水) 入学式・一年PTA

九日(木) 生徒会入会式・部活動紹介

十日(金) 歓迎行事・学級委員任命式

十三日(月) 一年身体測定

十五日(水) 学級専門委員会

十六日(木) 全校専門委員会

十九日(日) 家庭の日

二十一日(火) 避難訓練

二十三日(木) 学力調査

二十四日(金) PTA総会

二十七日(月) 課外クラブ振興会総会

二十九日(火) 昭和の日

※変更がある場合がある点はご了承ください。

転入職員紹介

令和八年度人事異動により今年度転入してきた職員を紹介いたします。

・亀川 愛子 保体※教頭

・馬場麻由美 国語・柿山隆行 国語※短

・吉田朋司 社会・江川豊輝 社会

・山口孝志 数学・赤山大地 理科

・馬場夏姫 音楽・一瀬秀明 音楽※短

・中尾賢志 保体・白畑美海 保体

・江頭亜希子 家庭・黒田ひとみ 英語

・島元郁子 英語・吉田敬子 英語

・高谷和子 英語

・中小路和久 ※教頭業務支援

・横尾 早苗 ※教員業務支援

・田川信一郎 ※初任研指導

どうぞよろしくお願ひします。